

平成26年度笠間市
予算特別委員会記録 第1号（設置委員会）

平成26年2月27日（木曜日） 午後2時37分開会

第2会議室

本日の会議に付した案件

- 1) 委員長の互選について
- 2) 副委員長の互選について
- 3) その他

出席委員

委 員	畑 岡 洋 二 君
〃	鹿志村 清 一 君
〃	蛭 澤 幸 一 君
〃	野 口 圓 君
〃	海老澤 勝 君
〃	萩 原 瑞 子 君
〃	横 倉 き ん 君
〃	大 関 久 義 君

欠席委員

な し

出席説明員

な し

出席議会事務局職員

事務局 長	伊勢山 正
事務局 次長	石 上 節 子
次長 補佐	飛 田 信 一

午後2時37分開会

○伊勢山事務局長 大変お疲れのところご苦労さまでございます。

先ほどの本会議の中で、予算特別委員会が設置されまして、8名の方々が選出されまし

た。ここで予算特別委員会の委員長の互選をお願いいたしたいと思います。

委員会条例によりまして、年長の委員さんが臨時委員長の職務を行うこととなっておりますので、在籍中、横倉委員さんが年長委員さんでありますので、臨時委員長の職務をお願いいたしたいと思います。よろしくお願いいたします。

〔臨時委員長 横倉さん君着席〕

○横倉臨時委員長 皆さんご苦労さまです。

委員会条例に基づきまして、臨時の委員長を務めさせていただきます。何分ふなれでございまして、皆様のご協力をお願いいたします。

ただいまの出席委員は、全員であります。

定足数に達しておりますので、これより予算特別委員会を開きます。

○横倉臨時委員長 なお、本日の委員会には、事務局より局長、次長、次長補佐が出席をしております。

会議の記録は、書記の飛田次長補佐をお願いいたします。

○横倉臨時委員長 それでは、委員長の互選を行います。

委員長の互選につきましては、委員会条例第9条により委員会において互選することになっており、互選の方法は会議規則第119条により投票で行うことになっております。しかし、これまで委員長の互選については、休憩を挟み指名推選の方法で決めておりましたが、どのようにしたらよろしいでしょうか。

〔「指名推選」と呼ぶ者あり〕

○横倉臨時委員長 指名推選ということもありますので、暫時休憩をいたします。

午後2時38分休憩

午後2時39分再開

○横倉臨時委員長 休憩に引き続き、会議を開きます。

お諮りいたします。

委員長は、私から推選することにご意義ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○横倉臨時委員長 ご異議なしと認め、私から指名いたします。

お諮りいたします。

予算特別委員会委員長に野口委員を指名いたしたいと思いますが、ご意義ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○横倉臨時委員長 ご異議なしと認めます。

よって、野口委員が予算特別委員会委員長に決定いたしました。

ここで委員長と交代いたします。

ご協力ありがとうございました。

〔委員長 野口 圓君着席〕

○野口委員長 ただいま、予算特別委員会委員長にご指名をいただきありがとうございます。野口でございます。

○野口委員長 副委員長の互選を行います。

副委員長も一緒に決めなきゃならなかったのですが、副委員長が空席でございますので、どなたか、副委員長を。

〔委員長推選でよろしいんじゃないですか〕と呼ぶ者あり〕

○野口委員長 希望者はいませんか。

委員長から、副委員長に鹿志村委員を推選いたします。

よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○野口委員長 各員各位のご協力をいただきまして、平成26年度の会計予算の内容について審議する重責を担うことになりましたので、ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

○野口委員長 次に、その他に入ります。

協議したいことがございます。

予算特別委員会は、3日間と限られた日数で審査をすることになりますので、質疑の回数は、これまでは1人続けて3回までということになっておりました。特に委員長が認めた場合は、続けて質疑を行うことができましたが、今回も従前どおり3回を基本として、特に委員長が認めた場合は、続けて質疑を許可することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○野口委員長 ありがとうございます。そのようにしたいと思います。

では、再度確認いたします。

予算特別委員会の審査は、3月5日水曜日午前10時より、全員協議会室において開会いたしますので、時間厳守の上、ご参集いただきたいと思います。

○野口委員長 本日は、これをもちまして予算特別委員会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

午後2時42分散会